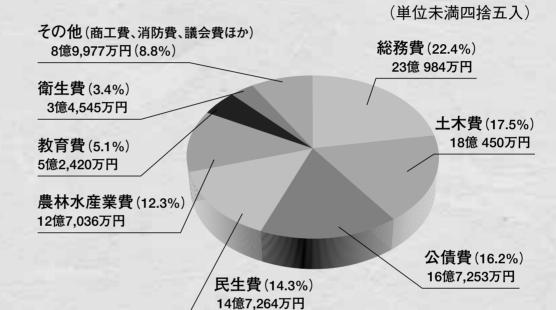
平成17年度 決算

般会計 102億9,929万円 歳出

、) 信力 らありますが、そのている会計のことです。国なを行うために一般会計と分けを引き合いとは、特定の事業

記のとおりです。
中成十七年度の決算状況は下平成十七年度の決算状況は下 則です。
用する方)が負担するのが経費は受益者(サービスを 下のの 原利



特別会計

会 計 名	歳入	歳出	差引
国民健康保険事業	13億1,779万円	12億8,666万円	3,113万円
老人保健事業	14億5,069万円	14億4,971万円	98万円
介護保険事業	11億2,823万円	10億2,906万円	9,917万円
市営バス運行事業	5,864万円	5,328万円	536万円
簡易水道事業	10億2,803万円	10億 87万円	2,716万円
下水道事業	27億7,649万円	26億8,769万円	8,880万円
商品券事業	2,062万円	577万円	1,485万円
土地取得事業	1億1,656万円	1億1,556万円	100万円

企業会計

会 計	名	歳入	歳出	差引
上水道事業	収益的	1億1,897万円	1億 694万円	1,203万円
	資本的	1億 167万円	2億9,868万円	△1億9,701万円

を目的とするうりで、一宮できる企業は、公共の利益 **企業の会計をいいます。経** 定められたものだけです。 を目的とするもので、 南丹市の場合は水道事業を 特別に

企業会計の決算

ができました。 利益(黒字)を計上すること 収支では、千二百三万円の純 の業会計としており、収益的 ましたが、積立金などで補て 七百一万円の収入不足が生じ もでは、一億九千 んしました。